



今回のモニターツアー参加者
氏名・年齢・住所・産業体験受入先

加藤 徹 (19) 神奈川県-井利元農場…写真①
今まで思っていた農業と違って北海道の広い土地を生かした農業だと思った。自然の大切さや食べ物をつくる大変さが分かった気がします。また瀬棚に行きたいです。

藤吉小百合 (18) 大阪府 - 大根田農場…写真②
瀬棚の自然には悪いものが混じっていない純粋な印象を受けました。酪農体験はとても貴重な体験で、大切な思い出になりました。今度は友達と来たいです。

塚原 渉 (20) 千葉県 - 村上農場 …写真③
皆さんが初対面の私たちにやさしく接してくれるその姿勢が心に響きました。町全体がそんな雰囲気、それが自然と行われている瀬棚はすごい。

川崎 友香 (22) 神奈川県-斎藤漁業部…写真④
海が大好きなので船に乗れなかったのがちょっと残念でした。帆立貝をキレイにしたり、イカのバックングをしたりいろいろと有意義に過ごすことができました。出来ればメンバー5人でまた瀬棚に行きたいです。

徳増奈津子 (22) 神奈川県-佐藤農場 …写真⑤
瀬棚での1週間は感動の連続でした。酪農を体験して、ただ大変だというイメージが変わり、漁業の現場を見学して、普段食べている魚介類がどのようにとられたものなのか意識していないことに気づきました。私が体験し、感動したことをもっと多くの人にも体験してほしいと思います。



**10th 北海道せたな
モニターツアー**
2003.9.11-17

9月11日～17日までの7日間、都市部の青年を対象に農漁業などの産業体験を通じた、地域間交流を目的に「北海道せたなモニターツアー」が開催されました。このモニターツアーは今回で10回目を迎え、今年は5名の方が参加されました。参加者は、それぞれの希望した農漁業の作業体験などを行いました。

町内の各公園などに 遊具8基が贈呈



大里地区公園（西大里1区）にはロッキンパッピー（犬の遊具）とブランコのほか、波型ラダーが設置されました

遊具が設置された公園など

- 瀬棚保育所（本町5区）
 - ロッキンパッピー（犬の遊具） ● 幼児用ブランコ
- 夕陽が丘公園（本町9区）
 - ロッキンパッピー（犬の遊具）
- チビっ子広場（本町4区）
 - ロッキンパッピー（犬の遊具） ● 幼児用ブランコ
- 大里地区公園（西大里1区）
 - ロッキンパッピー（犬の遊具） ● ブランコ
 - 波型ラダー（うんてい）

このたび、瀬棚町内の各公園などに遊具8基が「財団法人日本宝くじ協会」より贈呈されました。

これは、「財団法人日本宝くじ協会」が全国800カ所の子ども遊び場に遊具を贈呈する「平成16年度 児童の遊び場に遊具を贈る事業」に対し、瀬棚町が応募していたもので、先日、遊具の寄贈が決定されました。

9月3日には、各4カ所の公園など（左参照）に遊具8基が設置されましたので、皆さんどうぞご利用ください。

消費税の届出はお済ですか？

納税義務が免除される前々年（「基準期間」といいます）における消費税の対象となる収入（「課税売上高」といいます）の上限が3,000万円から1,000万円に引き下げられました。



個人で事業をされている方が、平成15年分の課税売上高が1,000万円を超えると、平成17年は課税事業者となり、消費税の申告書を提出しなければなりません。（申告の必要な方を「課税事業者」といいます）

その場合は、速やかに「消費税課税事業者届出書」の提出が必要となりますので、提出もれのないようご注意ください。

詳しくお知りになりたい方は、最寄の税務署または税務相談室におたずねください。

札幌国税局のホームページからも改正消費税の概要についてご覧になることができます。

札幌国税局URL <http://www.sapporo.nta.go.jp/1/kaiseisyuhizei/index.htm>